

(別 添)

分解度試験報告書要約

1. 一般的事項

被験物質の名称			
別名			
CAS番号			
構造式又は示性式 (いずれも不明な場合は、 その製法の概要)			
分子量			
被験物質の純度 (%)			
被験物質のロット番号			
不純物の名称及び含有率 (%)			
蒸気圧			
対水溶解度			
1-オクタノール/水分配係数			
融点			
沸点			
常温における性状			
安定性			
溶媒に対する溶解度等	溶 媒	溶 解 度	溶媒中の安定性

2. 試験方法

試験方法	
暴露期間(日)	
汚泥の種類	
被験物質濃度	
汚泥濃度	
pH調整	有 ・ 無

3. 試験結果

(1) BODチャート

*別添としても良い。

(2) BOD測定結果

試験容器 \ 測定日		BOD (mg)			
		7日目	14日目	21日目	28日目
(水+被験物質)系					
(汚泥+被験物質)系	No.1				
	No.2				
	No.3				
(汚泥+アニリン)系					
汚泥ブランク系					

(3) 測定結果（28日後の値）

測定項目		（汚泥＋被験物質）系			（水＋被験物質）系	仕込み理論量
		No.1	No.2	No.3		
BOD *1	mg					
DOC *1	mg/L					
被験物質残留量及び残留率 （分析機器名称）	mg					/
	%①					
変化物生成量及び生成率 *2 （分析機器名称）	mg	*2	*2	*2	*2	*2
	%②	*2	*2	*2	*2	
物質収支(①+②)	%					/

*1：（汚泥＋被験物質）系は汚泥ブランク系の値を差し引いて表示する。

*2：変化物が生成した場合に記入する。

(4) 分解度

		（汚泥＋被験物質）系			平均値
		No.1	No.2	No.3	
BOD分解度	%				
DOC分解度	%				
被験物質分解度	%				

4. 回収率（平均値）

（水＋被験物質）系回収率	%	
（汚泥＋被験物質）系回収率	%	

5. 考察

<p>*可能な限り、本試験結果の考察（本被験物質の生分解性について）を記載してください。</p> <p>*特に分解生成物を生じた場合には物質収支等について記載してください。</p> <hr/>
--

6. その他

試験実施施設	名称	
	所在地	
	電話及びFAX	
試験責任者	職氏名	
	経験年数	
試験期間		

濃縮度試験報告書要約

1. 一般的事項

被験物質の名称			
別名			
CAS番号			
構造式又は示性式 (いずれも不明な場合は、 その製法の概要)			
分子量			
被験物質の純度 (%)			
被験物質のロット番号			
不純物の名称及び含有率 (%)			
蒸気圧			
対水溶解度			
1-オクタール/水分配係数			
融点			
沸点			
常温における性状			
安定性			
溶媒に対する溶解度等	溶 媒	溶 解 度	溶媒中の安定性

2. 急性毒性試験

供試魚 (学名)		
LC 50 値 (hr)		
助剤の使用	有 ・ 無	
助剤を使用した場合の名称 及び被験物質に対する比率	名称	比率

3. 試験方法

試験方法		
供試魚(学名)		
脂質含量(%)	開始時 :	終了時 :
被験物質濃度 (μ g/L)	第一濃度区	
	第二濃度区	
助剤の使用	有 ・ 無	
助剤を使用した場合の名称 及び助剤濃度 (μ g/L)	名称	助剤濃度 (μ g/L)
		第一濃度区 :
		第二濃度区 :
		第一濃度区 :
第二濃度区 :		

4. 試験結果

(1) 濃縮度試験の結果表

	測定日	日	日	日	日	日
第一濃度区	水槽濃度 (μ g/L)					
	濃縮倍率					
第二濃度区	水槽濃度 (μ g/L)					
	濃縮倍率					

(2) 定常状態における濃縮倍率又は濃縮倍率の上下限

濃度区	濃縮倍率	
第一濃度区	BCF _{ss} · BCF	
第二濃度区	BCF _{ss} · BCF	

5. 試験水及び魚体分析方法

(1) 試験水及び魚体分析フロー（手順について簡潔に記載してください。）

(2) 使用した分析機器の種類とその条件

--

6. 回収率（平均値）

水からの回収率	(%)	
魚体からの回収率	(%)	

7. 考察

<p>*可能な限り、本試験結果の考察（本被検物質の蓄積性について）を記載してください。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>

8. その他

試験実施施設	名称	
	所在地	
	電話及びFAX	
試験責任者	職氏名	
	経験年数	
試験期間		

分配係数試験報告書要約

1. 一般的事項

被験物質の名称			
別名			
CAS番号			
構造式又は示性式 (いずれも不明な場合は、 その製法の概要)			
分子量			
被験物質の純度 (%)			
被験物質のロット番号			
不純物の名称及び含有率 (%)			
蒸気圧			
対水溶解度			
1-オクタノール/水分配係数			
融点			
沸点			
常温における性状			
安定性			
溶媒に対する溶解度等	溶 媒	溶 解 度	溶媒中の安定性

2. 試験方法

試験方法	
解離定数	$pK_{a1} =$ $pK_{a2} =$
温度 (°C)	

3. 試験結果

(1) 分配係数測定結果

		Pow =Co/Cw	log Pow				
			測定値	平均値	全平均	標準偏差	最大差
測定条件-1	a						
	b						
測定条件-2	a						
	b						
測定条件-3	a						
	b						

(2) 水層のpH測定結果

		測定値	
			平均値
使用した水			
測定条件-1	a		
	b		
測定条件-2	a		
	b		
測定条件-3	a		
	b		

4. 考察

--

5. その他

試験実施施設	名称	
	所在地	
	電話及びFAX	
試験責任者	職氏名	
	経験年数	
試験期間		

「類似化学物質との比較表」

類似化学物質との比較表

区分		届出化学物質	蓄積性既知の化学物質
化学物質名	番号		
通し番号	番号		
整理番号	番号	(分子量)	(分子量)
構造式			
物理化学的性質	外觀		
	沸点 (°C/mmHg)		
	融点 (°C)		
	溶解度		
	解度		
	1-1000-1/水分配係数 (log Pow)		
濃縮度試験結果			
備考			